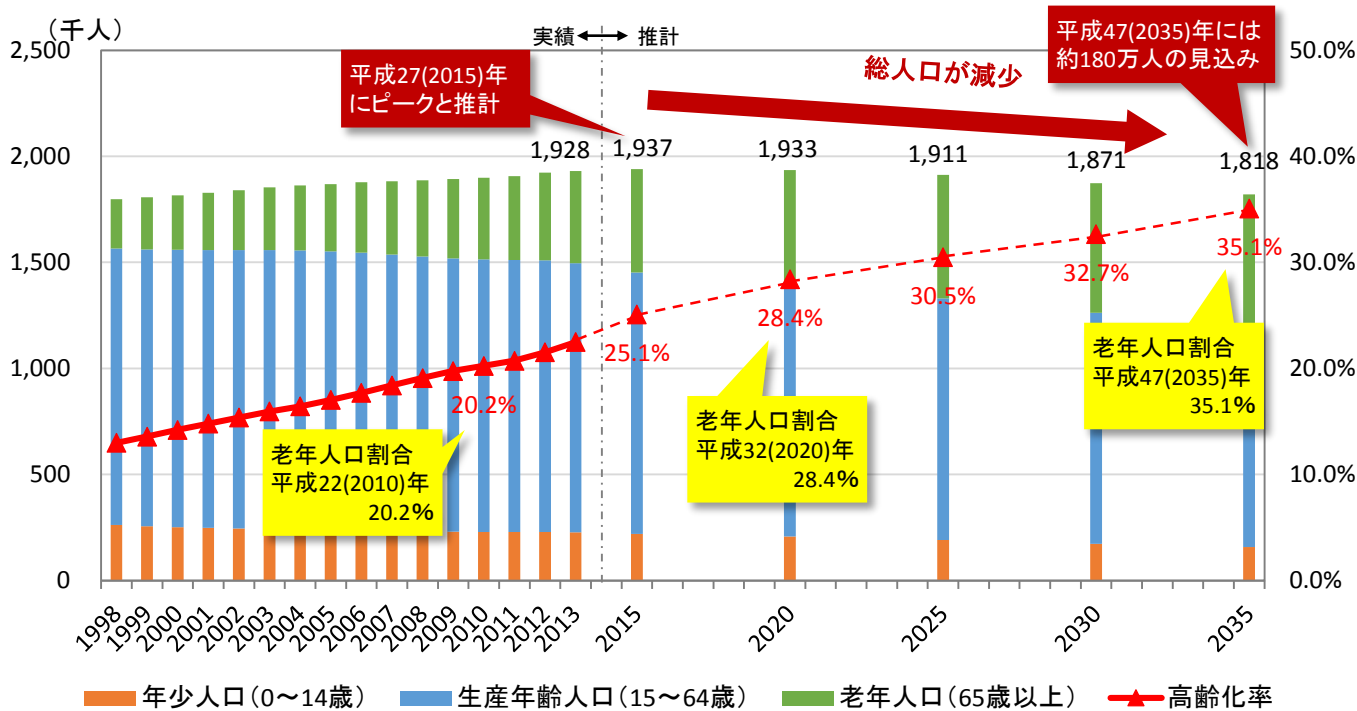


1 札幌市の人口の現状

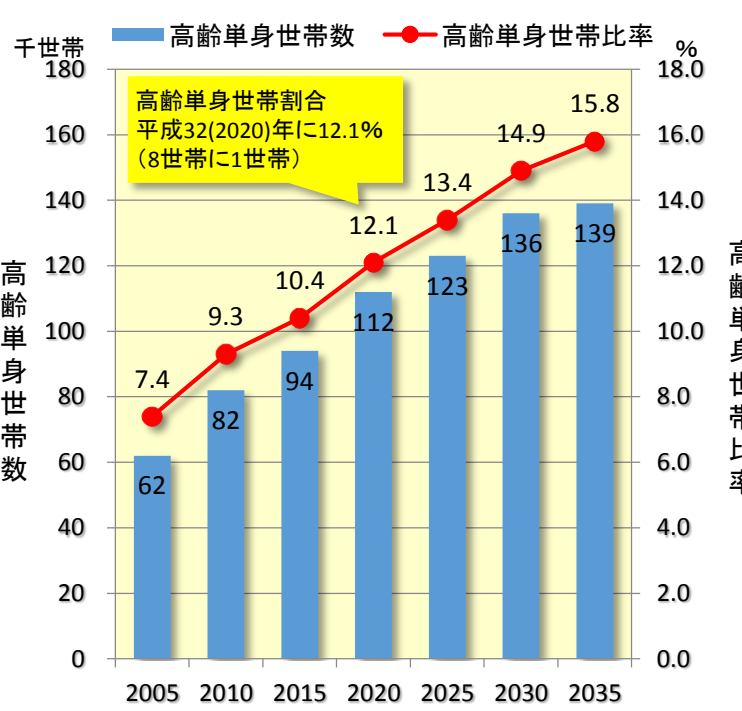
(1)人口推移と高齢化

- 札幌市の人口は平成27(2015)年頃（約194万人）をピークに人口減少へ転じると推計されている。
- 平成47(2035)年には、約180万人となることを見込まれており、今後人口減少による地域活力の低下等が懸念される。
- 老年人口（65歳以上）の割合は、平成22(2010)年では20.2%であるが、平成32(2020)年には28.4%、平成47(2035)年では35.1%と、3人に1人以上が高齢者となることを見込まれている。
- また、平成32(2020)年には、8世帯に1世帯が高齢の単身世帯となる見込みである。

【札幌市の人口と高齢化率】 出典：実績は国勢調査、推計は札幌市



【高齢単身世帯の推移】 出典：実績は国勢調査、推計は札幌市



(2) 区別の人口の状況

- 推計期間中の人口動態を区別に見ると、一貫して増加傾向にあるのは中央区のみ。一方、南区では平成10(1998)年頃、厚別区では平成18(2006)年頃から減少傾向に転じている。東区及び白石区、豊平区、西区、手稲区は平成27(2015)年頃、北区と清田区は平成32(2020)年頃、人口が減少に転じる見込みとなっている。

【各区の人口推移(単位:人)】 出典：将来推計人口に基づく地域分析調査

	2010	2015		2020		2025		2030		2035	
	人口	人口	2010対比	人口	2010対比	人口	2010対比	人口	2010対比	人口	2010対比
札幌市	1,913,545	1,937,000	101.2%	1,933,000	101.0%	1,911,000	99.9%	1,871,000	97.8%	1,818,000	95.0%
中央区	220,189	235,900	107.1%	246,400	111.9%	254,200	115.4%	259,300	117.7%	262,100	119.0%
北区	278,781	284,700	102.1%	286,500	102.8%	285,200	102.3%	281,400	100.9%	275,200	98.7%
東区	255,873	256,600	100.3%	254,700	99.5%	250,500	97.9%	244,300	95.5%	236,400	92.4%
白石区	204,259	205,700	100.7%	204,700	100.2%	201,900	98.8%	197,400	96.6%	191,600	93.8%
厚別区	128,492	127,300	99.1%	124,700	97.0%	120,900	94.1%	115,900	90.2%	110,000	85.6%
豊平区	212,118	213,300	100.6%	212,100	100.0%	208,700	98.4%	203,700	96.0%	197,400	93.1%
清田区	116,619	118,400	101.5%	118,400	101.5%	117,100	100.4%	114,700	98.4%	111,300	95.4%
南区	146,341	140,600	96.1%	133,900	91.5%	126,200	86.2%	117,800	80.5%	108,700	74.3%
西区	211,229	213,900	101.3%	213,400	101.0%	210,500	99.7%	205,700	97.4%	199,300	94.4%
手稲区	139,644	140,100	100.3%	138,600	99.3%	135,500	97.0%	131,200	94.0%	125,700	90.0%

中央区は増加傾向

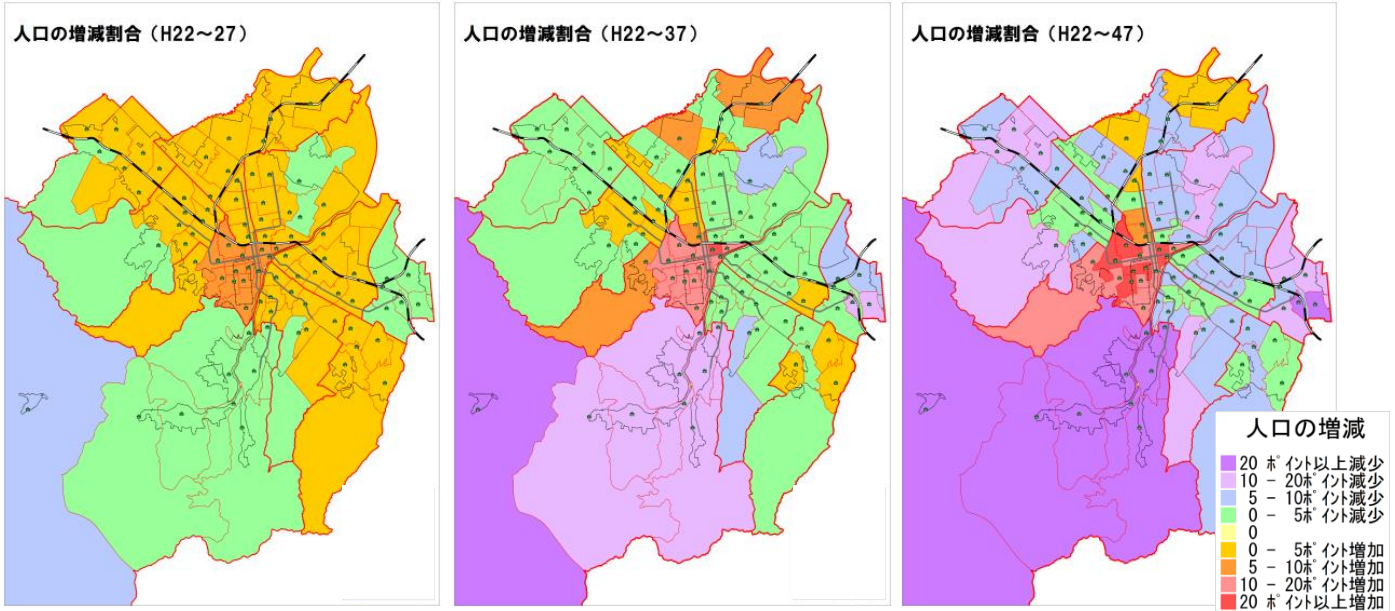
厚別区や南区は既に減少傾向

東区・白石区・豊平区・西区・手稲区は平成27(2015)年頃に減少に転じる見込み

北区と清田区は平成32(2020)年頃に減少に転じる見込み

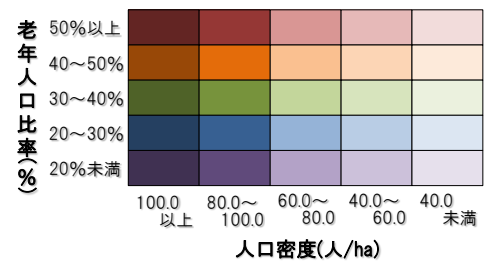
- 平成22(2010)年度を基準年とした地区別の人口増減をみると、平成27(2015)年度では、郊外部など一部の地区で人口減少がみられるものの都心部をはじめ多くの地区で人口増となっている。
- しかし10年後の平成37(2025)年度では、都心部や比較的郊外でも宅地開発やマンション建設が盛んな地区を除き、人口減少に転じており、平成47(2035)年度には、より一層人口減少地区が拡大するとともに、その進行度合いについても地区的格差が顕著となる。

【各地区別の人口増減割合の推移(平成22(2010)年度対比)】 出典：将来推計人口に基づく地域分析調査

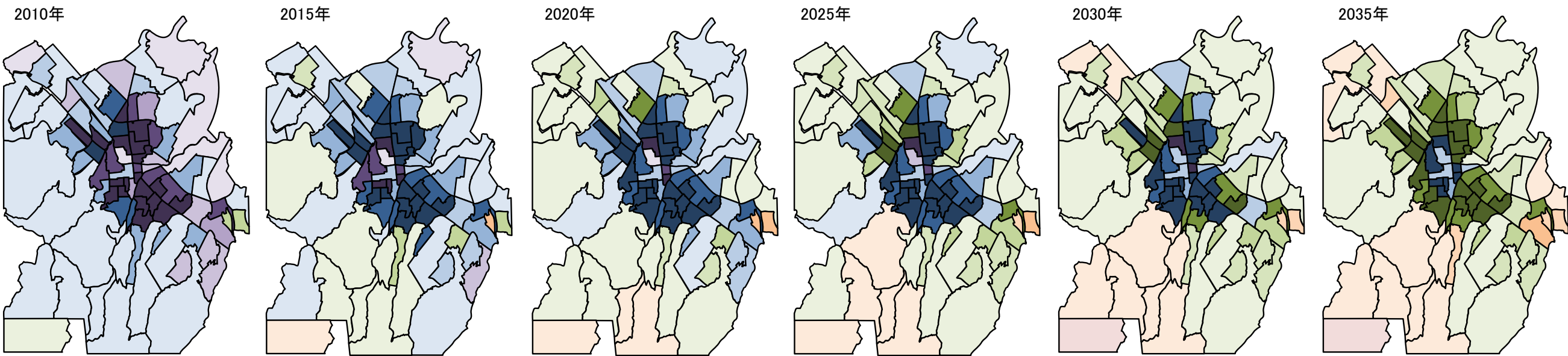


(3) 将来推計人口と高齢化・人口密度

- 地区別の高齢化の進行状況を見ると、平成22（2010）年では、厚別区もみじ台、青葉、南区定山溪の3地区のみだった老年人口比率30％超の地区が、平成32（2020）年には全体の1/3超となる32地区に拡大。このうち5地区では老年人口比率が40％を超えると推計される。
- その後も高齢化は進行し、老年人口比率30％超の地区は、平成37（2025）年には過半数となる47地区（うち40％超7地区）、平成42（2030）年には約2/3となる56地区（うち50％超1地区、40％超11地区）、平成47（2035）年には都心部を除くほぼ全域となる76地区（うち50％超1地区、40％超17地区）に拡大するとともに、特に郊外部においては、高齢化と同時進行する形で、人口密度の低下も顕著となる。



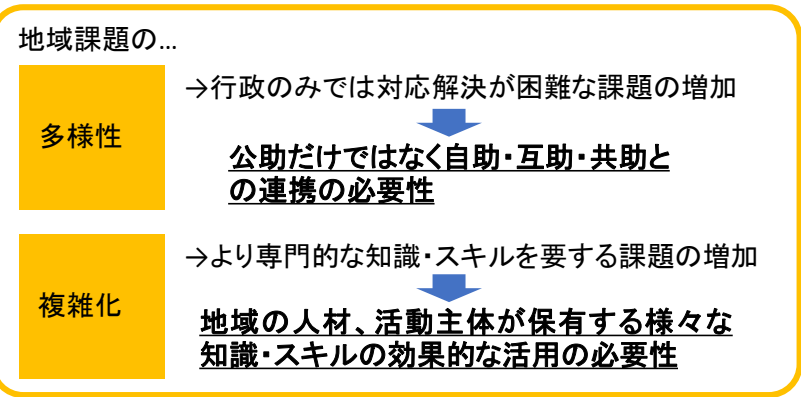
【地区別に見た高齢化と人口密度(将来推計)】 出典: 将来推計人口に基づく地域分析調査を基にまちづくりセンター区域別人口とその面積から人口密度を算出し対比して図示化



(4) 人口減少・高齢化に伴う課題

■人口減少・高齢化に伴い地域において顕在化が想定される課題

- 地域コミュニティ(地域住民同士のつながりや連帯感)の希薄化
- 高齢者の増加(健康づくりや社会参加・交流機会の創出)
- 単身高齢世帯等の増加(見守りや支え合いなど孤立化対策)
- 安全安心な暮らしの確保(空き家増加、子どもの安心安全)
- 地域防災力の維持・向上(災害時要配慮者対策、避難所運営)
- 生活利便機能の低下(買物難民、除排雪)
- 地域活動の担い手不足(各種地域行事の維持困難化)



- 地域の互助・共助活動をする様々な役割・機能を担う地域コミュニティの活性化
- 町内会をはじめさまざまな知識・スキルを有する地域の多様な人材・活動主体のネットワーク(各種団体の連携関係の構築)

2 札幌市における地域コミュニティの状況

(1) 地域コミュニティとは

- 札幌市まちづくり戦略ビジョン（平成25～34年度）では、地域コミュニティについて以下のとおり示されている。

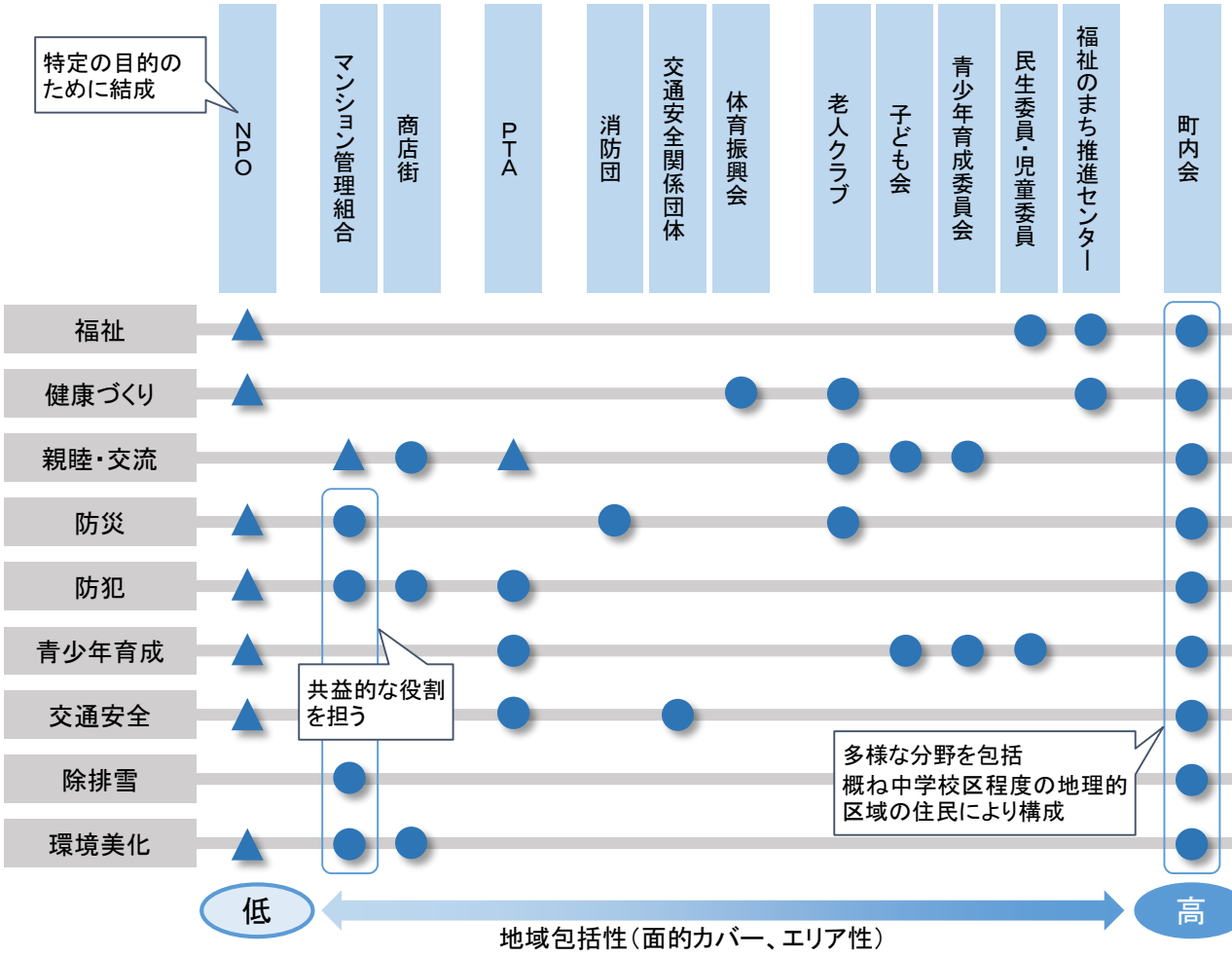
【地域コミュニティ】

コミュニティとは、地縁、血縁、文化的背景、価値観などに基づく共同体をいい、そのうち、地縁的な要素の大きいものを地域コミュニティという

(2) 地域コミュニティを構成する団体

- 地域においては様々なコミュニティ組織があり、NPOやサークルなどはテーマ型コミュニティと称され、ある分野やテーマなど特定の目的のために結成される組織である。
- マンション管理組合は、住環境という共通の目的として防犯や除排雪、環境美化などの共益的な役割として組織されている。
- 一方、町内会は多様な分野を包括しているとともに、面的なエリア性を含めた地域包括性が高い組織である。

【地域コミュニティを構成する団体とテーマ等の関連】



(3) 各団体の特徴比較

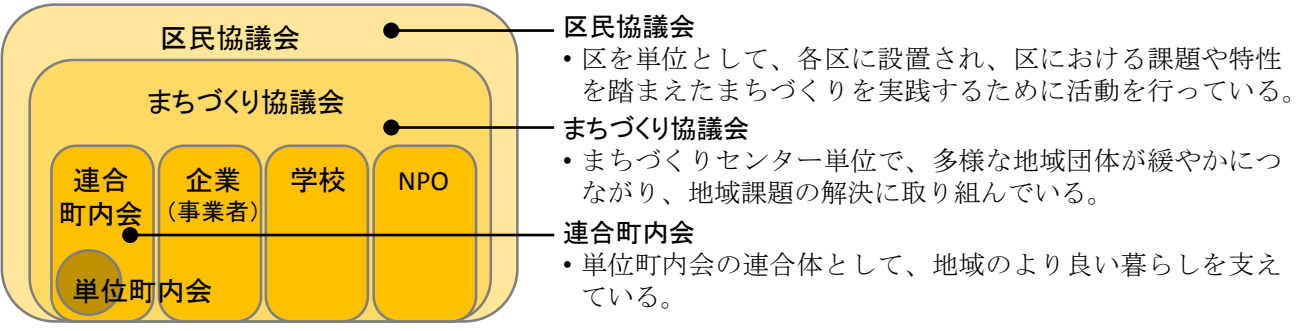
- 団体の特徴を比較すると、範囲や使命・目的、関わる世代などに相違がある。
- 特に、町内会においては、多様な対象に対する活動と地域の代表性を有する特徴がある

【主な団体の特徴の一覧】

	町内会	マンション管理組合	PTA	NPO
範囲	ある一定の地理的區域を有する	居住環境であるマンションを対象する	学校を中心とした区域（学校区）※活動での面的な意味は少ない	区域等は持たない※関わる人による範囲による
目的・使命	・地域社会の運営（地域での暮らしの安全・安心、快適性の確保） ・地域による地域課題への対応	・建物の維持管理、居住者の安全・安心など生活に関わること	・児童生徒の健全な成長を図る ・保護者と教員が協力・連携を深め、互いに学びあう	・特定のテーマや分野の問題解決などを使命とする
組織形態	会員制・任意団体（入脱会自由）	組合制・法律に基づき区分所有者は必然的に組合員となる（管理する義務）	会員制・任意団体（入脱会自由）※実情では自動加入制的要素が強い	目的型で発生 会員制
構成	区域で営む住民世帯及び事業所	組合員は区分所有者（必ずしも居住しているとは限らない）。※賃貸の場合は区分所有者は居住していない）	学校に在籍する児童保護者と教職員	テーマや目的などに賛同し活動する人が集まる
	会長、副会長、専門部、班	理事長、理事、監事、専門部等	会長、専門委員会	理事長、理事
世代	全年代（子どもから高齢者まで）	全年代（子どもから高齢者まで）	子どもを持つ保護者（同世代が多い）	多世代
活動	・生活環境の向上のための活動 ・安全で安心な暮らしを守るための活動 ・住民相互の交流を深める活動 ・市や他団体が行う事業への協力	・建物の維持管理・修繕計画 ・防犯・防災等の安全安心への取組 ・清掃・除排雪等の生活環境の整備 ・住民同士の交流・親睦	・学校教育の理解・振興のための活動 ・家庭教育の理解・振興のための活動 ・校外の生活指導のための活動 ・地域の教育環境の改善・充実のための活動	・組織の使命とするテーマや分野に関わる活動
情報	広報冊子、はがき、文書の回覧など	文書の掲示、回覧など	文書通達、メーリングリストなど	メーリングリスト、電話、SNS等
財源	会員からの一定金額の会費	管理規約に基づく管理費・組合費等	会員からの一定金額の会費	会員からの会費、寄附
その他	地域の代表性を有する	管理会社への管理の委託	—	非営利組織
特徴	テーマ・区域が広域で多様な対象に対して、日常的に活動する組織	建物の維持管理を基本として、居住者の生活利便性のため、防犯・防災・交流・除排雪等共益的取組を行う	児童生徒のテーマが明確であり、同世代が集まる組織	特定の目的を使命とした活動組織

(4) 地域コミュニティのネットワーク

- 地域コミュニティでは、連合町内会をはじめ、まちづくり協議会や区民協議会など地域の団体が連携したネットワークがある。

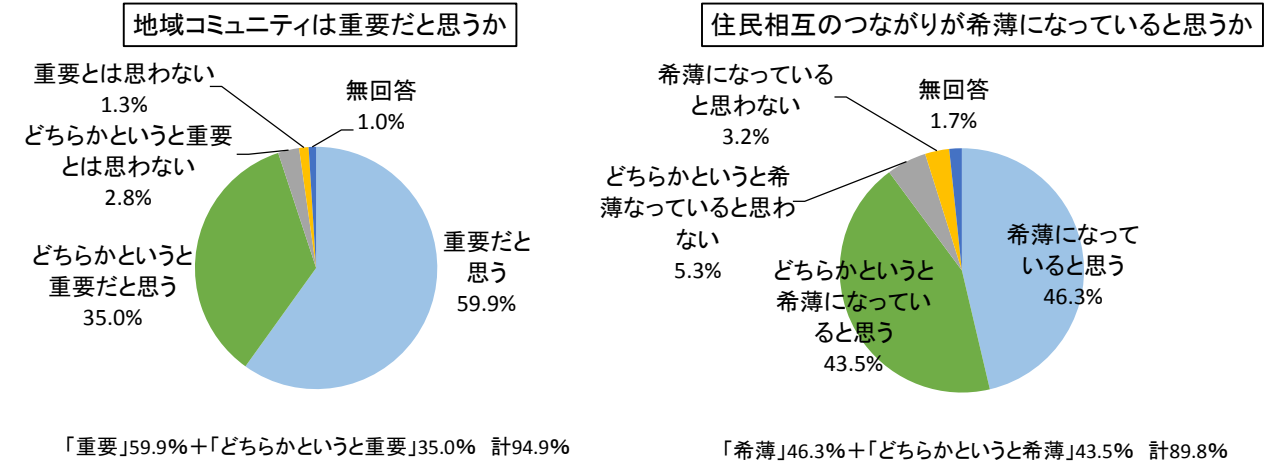


2 札幌市における地域コミュニティの状況

(5) 地域コミュニティに対する市民意識

①地域コミュニティの希薄化・重要性 出典：平成27年度第2回市民アンケート調査（速報版）※確定値は12月頃公開予定

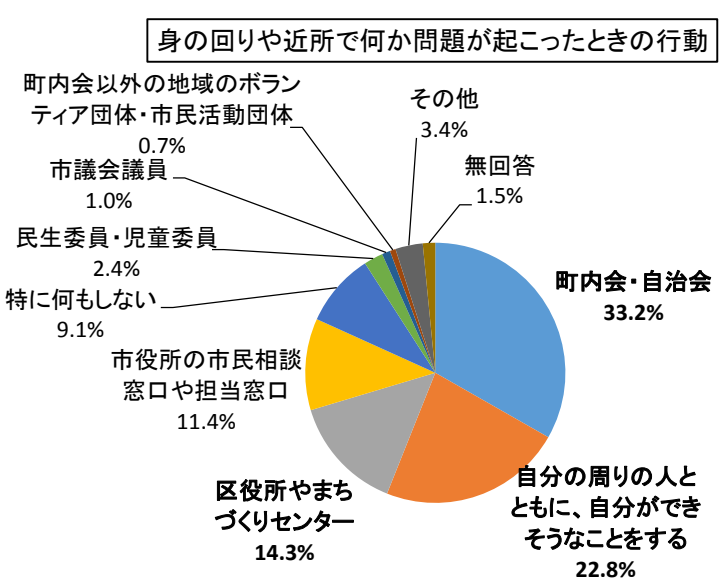
・地域コミュニティに対する市民意識については、その重要性について「重要だと思う」「どちらかと言うと重要だと思う」合わせて約95%と高い重要性認識である一方、住民相互のつながりについて「希薄になっていると思う」「どちらかと言うと希薄になっていると思う」が合わせて約90%に上るなど、現状に対しては強い危機感が表われた結果となっている。



②地域における身の回りや近所での問題への対応 出典：平成26年度市民自治に関するアンケート調査

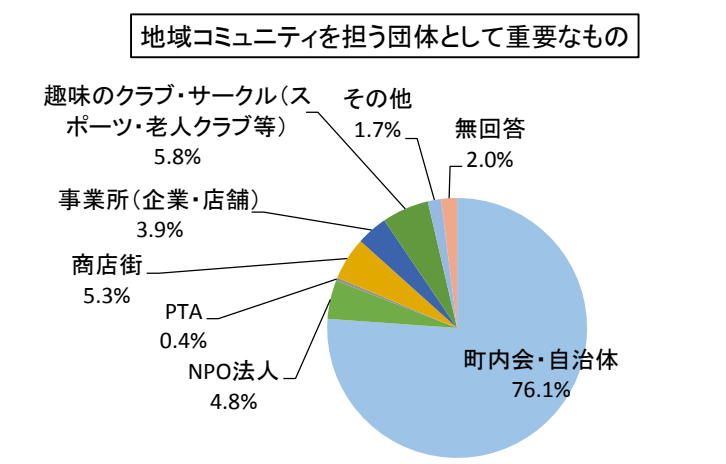
・身の回りに問題が起こったときに相談するのは、「町内会・自治会」が33.2%で最も多く、次いで「自分の周りの人とともに、自分ができそうなことをする」が22.8%、「区役所やまちづくりセンター」が14.3%と続く。

・町内会は、地域の様々な問題の解決に向けた活動の担い手としての認識が高いことがうかがえる。



③地域コミュニティの担い手 出典：平成27年度第2回市民アンケート調査（速報版）※確定値は12月頃公開予定

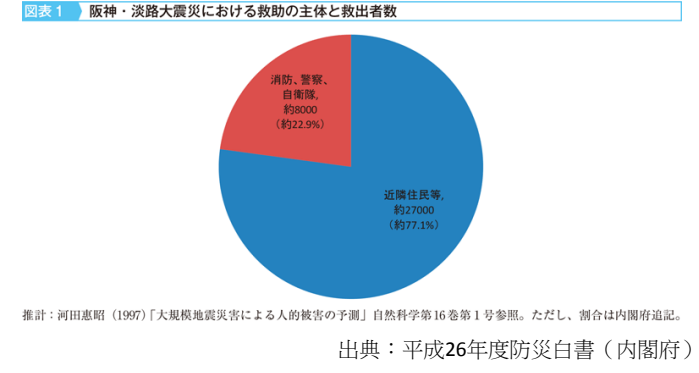
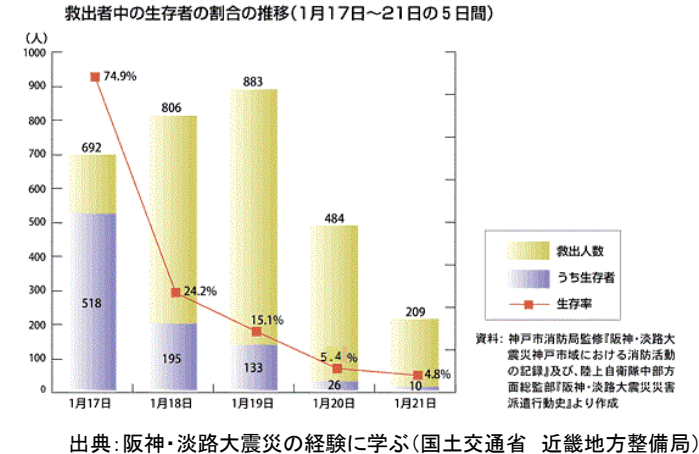
・地域コミュニティの担い手としては、「町内会・自治会」の認識が高い。



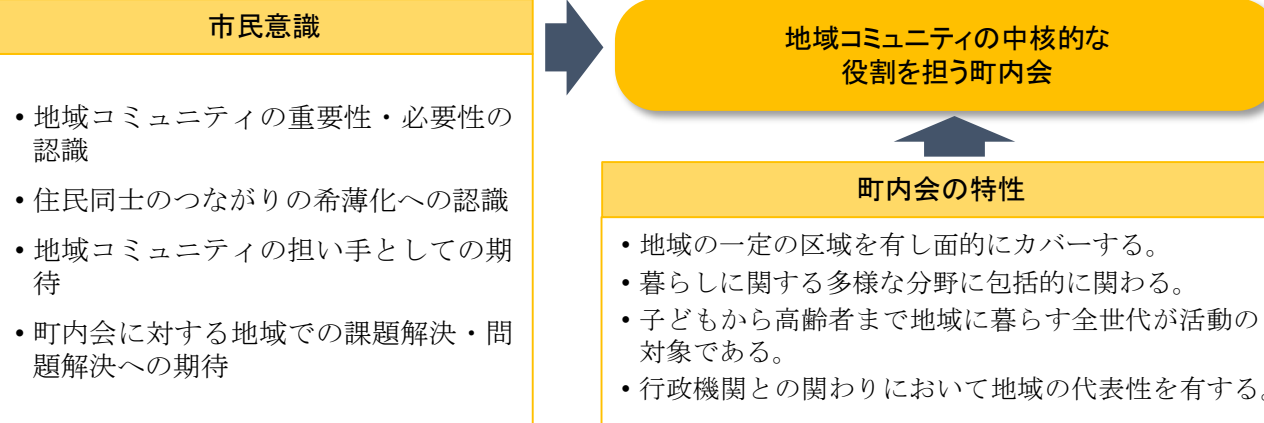
<コラム> 防災時の地域コミュニティ

・阪神淡路大地震では、救出時の生存率は初日の約75%が3日目には15%程度となり、時間を追うごとに救出時の生存率が低下し、初期の救出活動が重要となる中、神戸市の要救助者の85%は一般住民が救出しており、自力脱出困難者に関しては、35,000人のうち77%を近隣住民が救出している。

・このようなことから、自主防災組織や地域住民など地域コミュニティが果たす役割は大きく、特に、地域包括性を有する町内会の重要性は高いと言える。



(6) 地域コミュニティにおける町内会



(1)町内会による活動

町内会・自治会においては、住民同士の交流・親睦を主な目的としたイベントなどの行事の他、住民の安全安心な生活を目指して、街路灯の管理や見守りなどの防犯、避難訓練などの防災の取組、環境美化の観点から、ごみステーションの管理など、幅広い活動が行われている。

【主な町内会活動】

交流

防犯

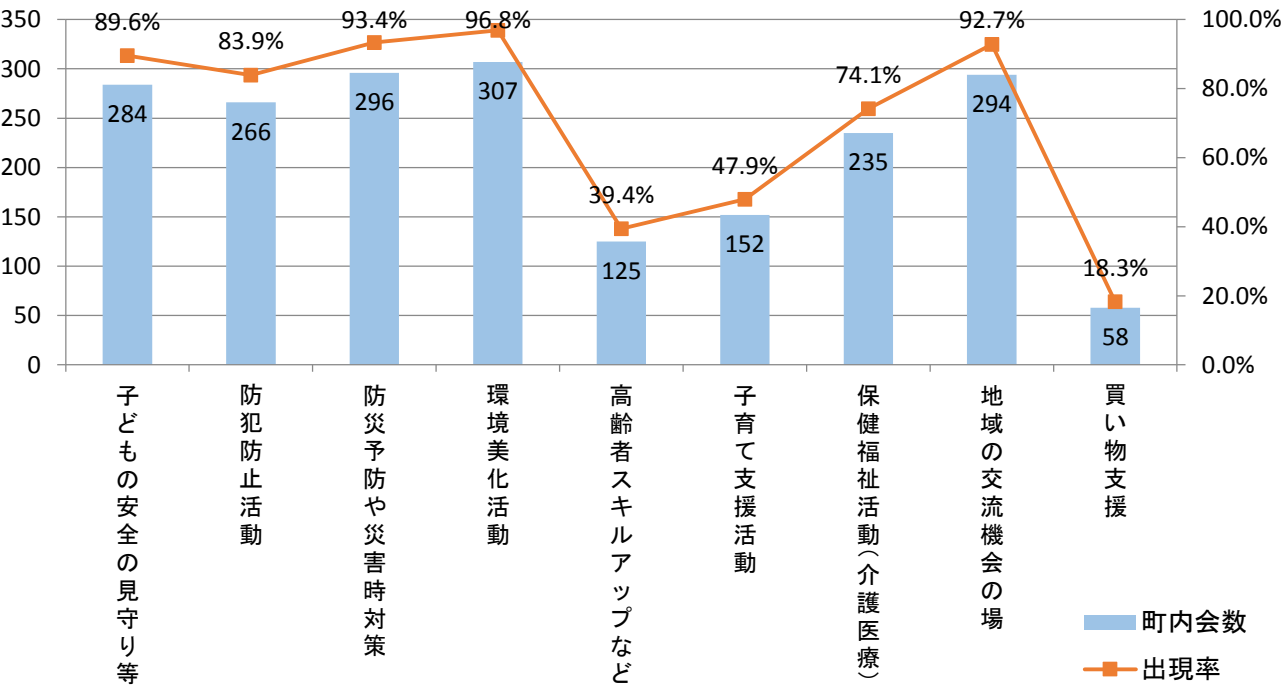
防災

ごみ

雪

町内会活動のテーマとしては、「環境美化活動」「防災」「交流」「子どもの見守り」「防犯」の活動が多い。

【主な活動の取組状況(N=317)】 出典:単位町内会アンケート結果(工学院大学星研究室)



(2)町内会組織の現状

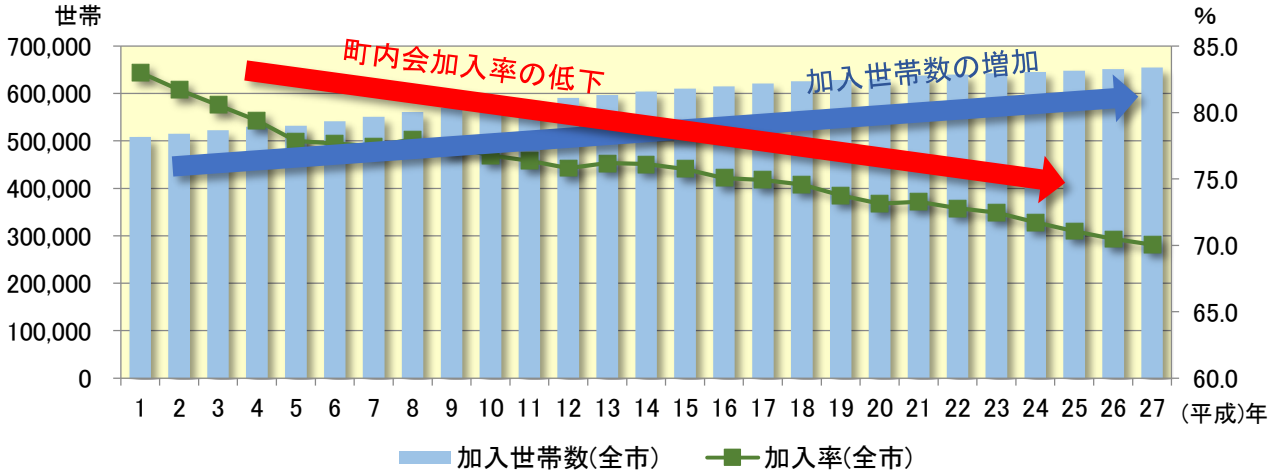
①町内会の組織数と加入率

- 札幌市の町内会は、平成27年1月現在で、連合町内会90、単位町内会2,212が組織されており、市全体では加入率70.06%となっている。
- 町内会の加入世帯は増加している一方で、住環境や社会状況の変化に伴う総世帯数の大幅な増加により、町内会加入率は低下している。

【札幌市の町内会の概要】

連合町内会	90
単位町内会	2,212
人口（人）	1,943,723
総世帯数（世帯）	934,258
加入世帯数（世帯）	654,525
加入率（％）	70.06

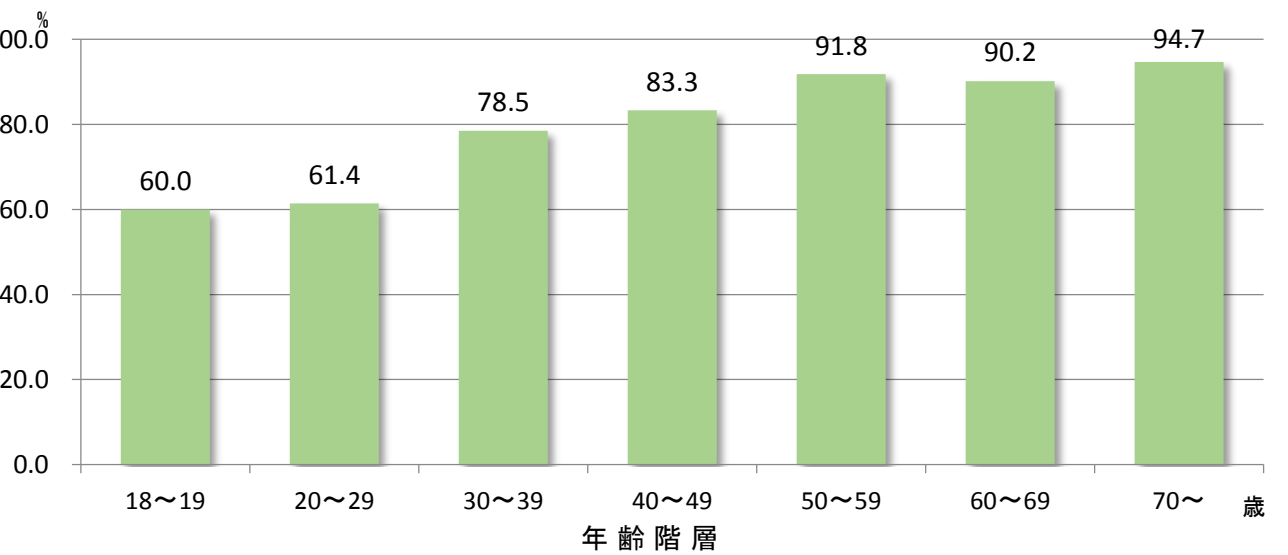
【札幌市の町内会加入率の推移】 出典:町内会加入率(札幌市)



②年齢階層別の町内会加入率

年齢階層別で見ると、10代・20代が60%代と低く、若い世代の加入促進が求められている。

【年齢階層別の町内会加入率】 出典:平成22年度市民自治に関するアンケート調査



3 町内会の現状と課題

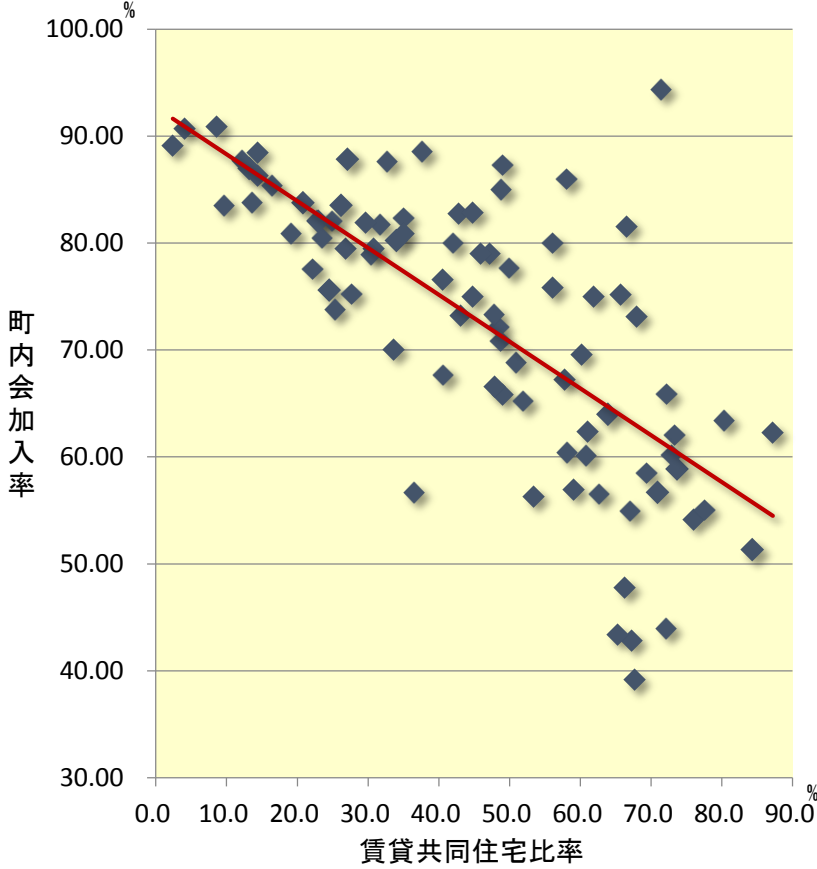
(2)町内会組織の現状

②町内会加入率とその他の要因

■賃貸共同住宅

- 賃貸共同住宅比率と加入率の相関を見ると、賃貸共同住宅が多い地域は加入率が低く、賃貸共同住宅が少ない（持家が多い）地域は加入率が高い傾向が見られる。
- 賃貸共同住宅の加入促進が課題となっている。

【まちづくりセンター別の賃貸共同住宅比率×町内会加入率の相関】
出典：将来推計人口に基づく地域分析調査を基に作成



- 町内会加入率は区によっても大きく異なり、南区が80.93%と最も高く、白石区が56.58%と最も低い。

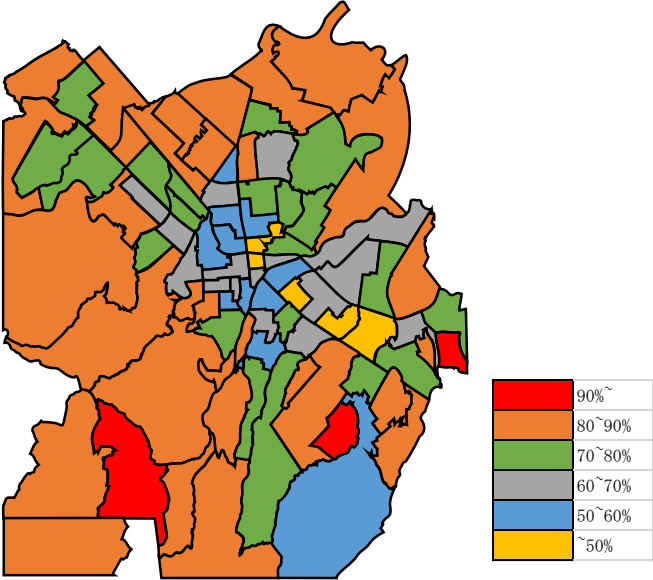
【区別の町内会加入率】 出典：町内会加入率（札幌市）

区	加入率
中央	64.08 %
北	72.70 %
東	68.59 %
白石	56.58 %
厚別	75.54 %
豊平	68.57 %
清田	77.60 %
南	80.93 %
西	72.79 %
手稲	80.36 %

平成27年1月1日現在

【まちづくりセンター区域別の町内会加入率】

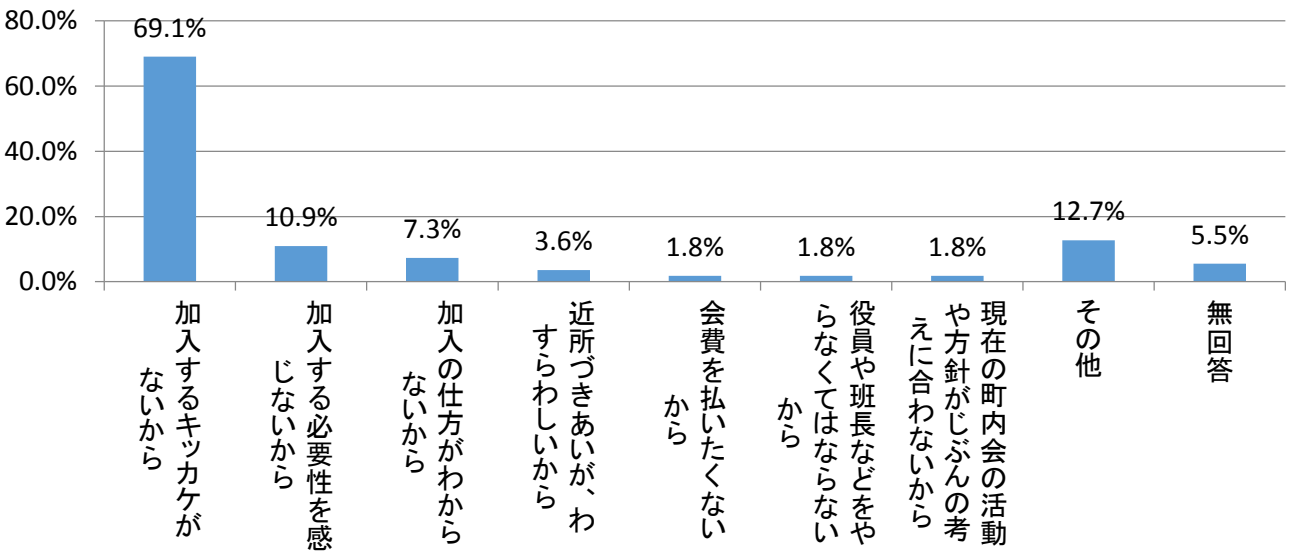
出典：町内会加入率（札幌市） ※平成25年1月1日



■未加入の理由

- 町内会への未加入の理由を聞いたアンケートでは、「加入するキッカケがないから」（69.1%）が7割と、圧倒的に高い。
- 一方、「加入する必要性を感じないから」（10.9%）が1割程度となっており、加入に対するきっかけが重要である。

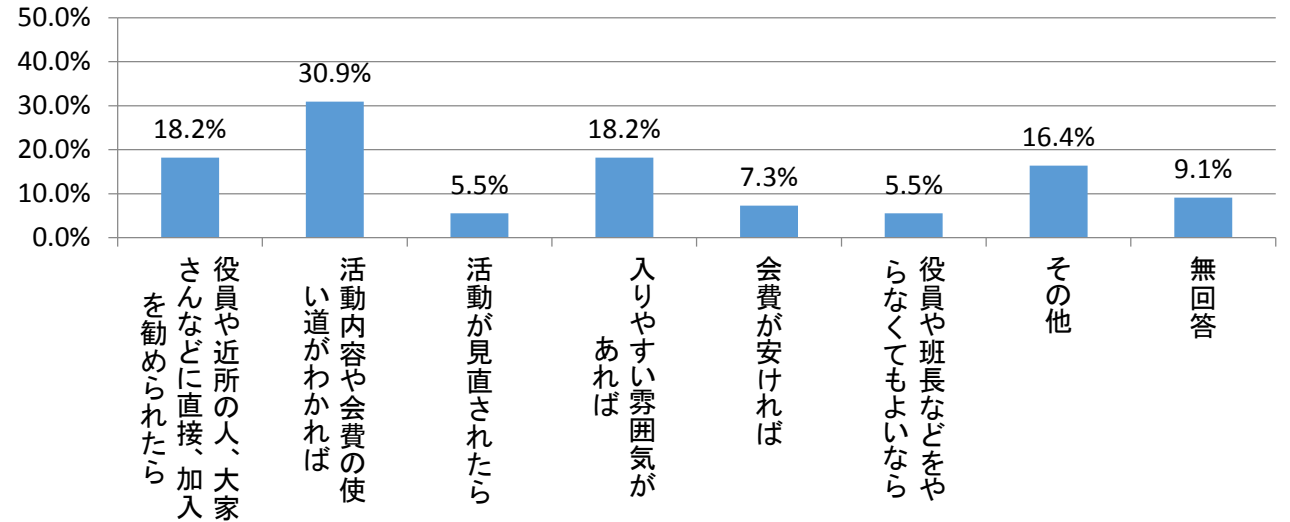
【町内会未加入の理由】 出典：平成26年度 町内会に関する意識調査（20～40代男女）



■どんなことがあれば加入するか

- 「活動内容や会費の使いみちがわかれば」（30.9%）が最大で、これに「役員や近所の人、大家さんなどに直接、加入を勧められたら」「入りやすい雰囲気があれば」（共に18.2%）が続いている。なお、「会費が安ければ」の回答は多くない。

【町内会加入条件】 出典：平成26年度 町内会に関する意識調査（20～40代男女）



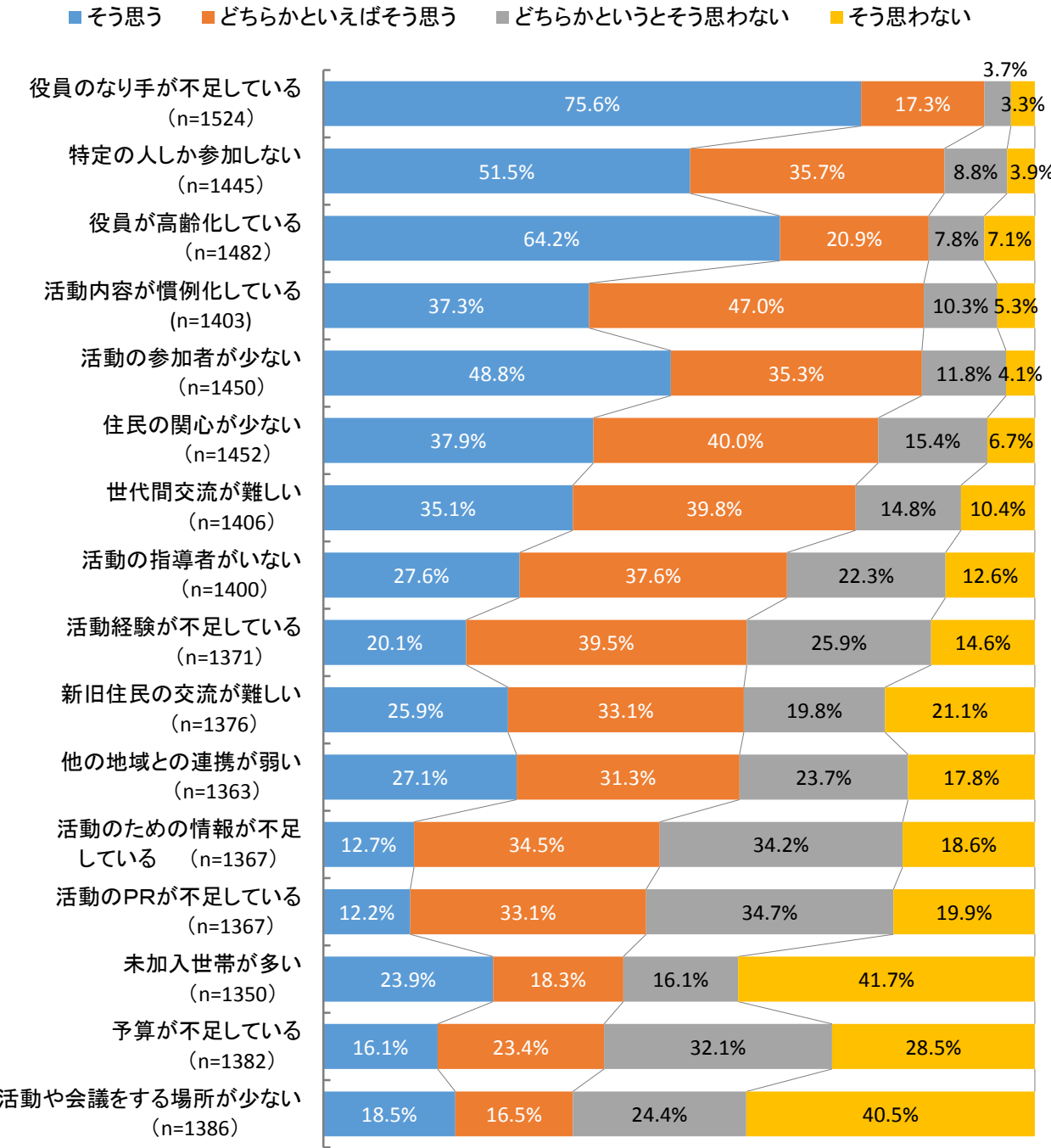
3 町内会の現状と課題

(3)町内会の運営についての課題

・町内会の課題としては、「役員のなり手が不足している（92.9%）」、「特定の人しか参加しない（87.2%）」、「役員が高齢化している（85.1%）」など、活動の担い手不足が大きな課題となっている。

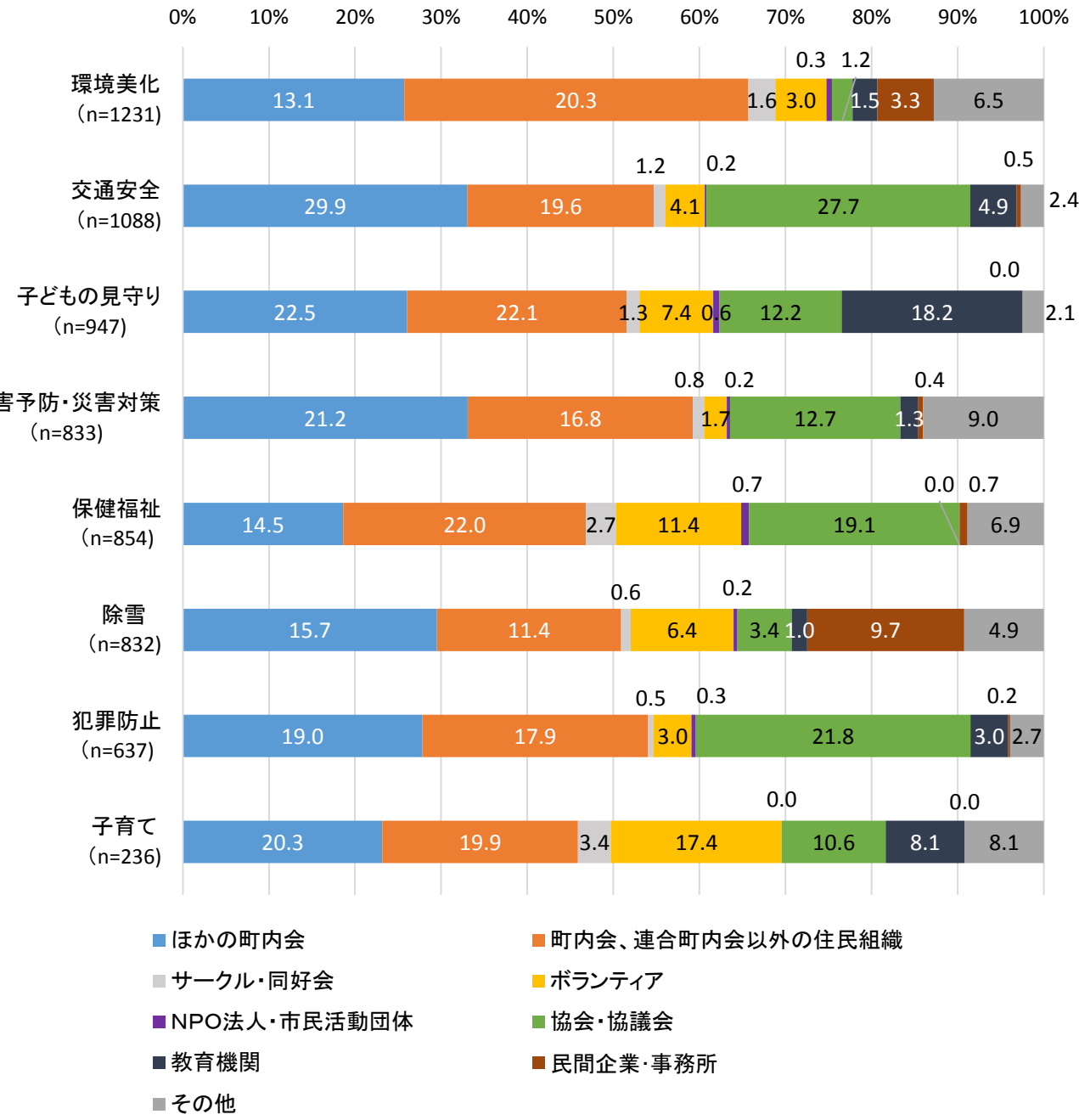
・現状では、町内会活動において、他の町内会や住民組織との連携はある程度見られるものの、NPOや民間企業などとの連携は少ない状況となっている。

【町内会活動の運営における課題】 出典：町内会・自治会に関するアンケート調査結果（平成22年3月）



※nは総数から無回答を除いた数値

【町内会活動において連携している団体】 出典：町内会・自治会に関するアンケート調査結果（平成22年3月）



3 町内会の現状と課題

(4) 地域課題と町内会活動

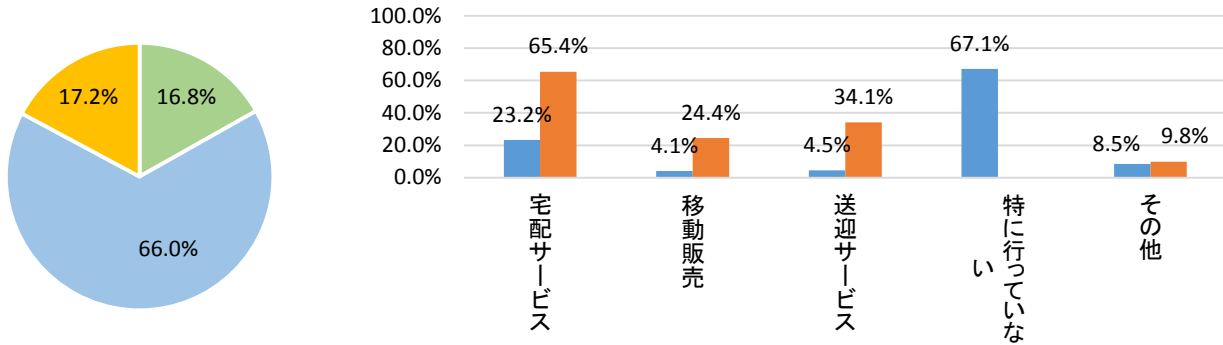
- 地域の課題に関する認識が高いものとして、「②町内会活動における高齢者の負担増加（担い手不足）」については、「すでに起きている」「今後起きると思われる」合わせて約97%で他の課題に比べて最も多くなっており、今後必要な取組として「他町内会との連携」「有償ボランティア」の割合がすでに行っている取組と比べて多くなっており、他組織との連携の重要性がより増していることがうかがえる。
- また、「⑦閉じこもり気味の高齢者の増加」についても、「すでに起きている」「今後起きると思われる」合わせて約97%で、今後の課題として認識されている。

【地域の課題認識及び、活動の状況と今後の意向】 出典：単位町内会アンケート結果（工学院大学星研究室）

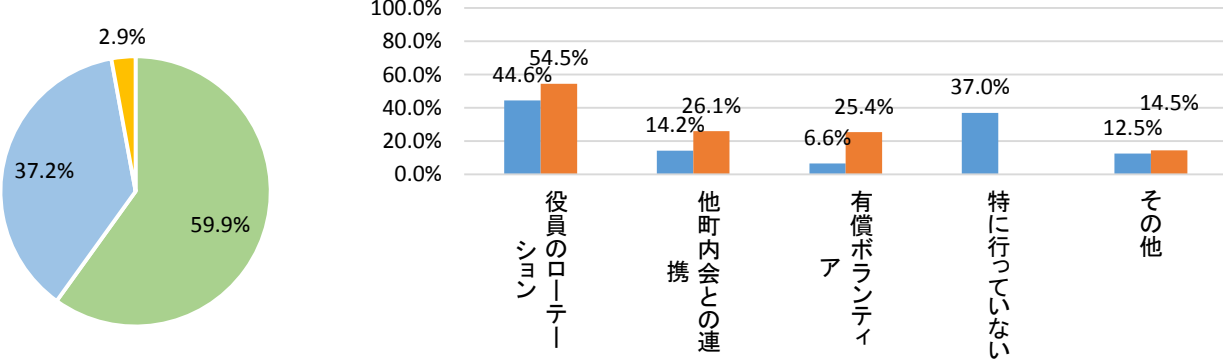
左：地域課題認識
■すでに起きている
■今後起きると思われる
■起きていないし今後起きるとも思わない

右：町内会活動する上での課題
■すでに行っている活動
■今後行う必要があると思う活動

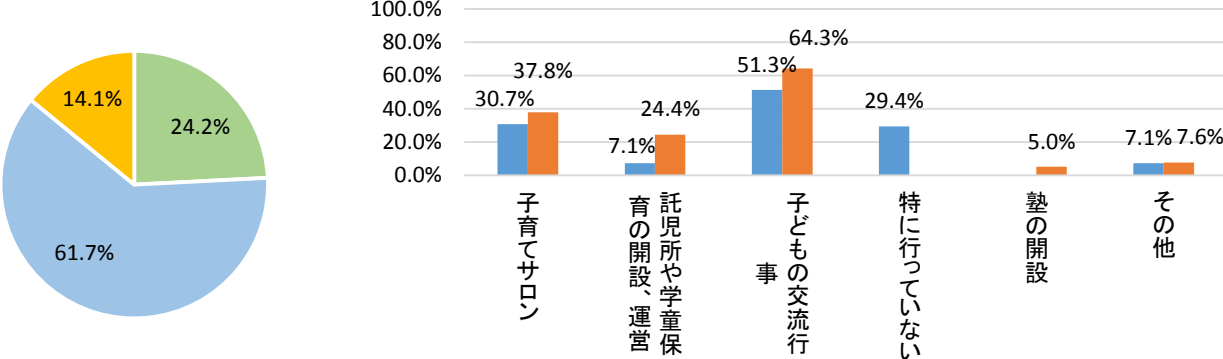
① 高齢者の買い物の困難化



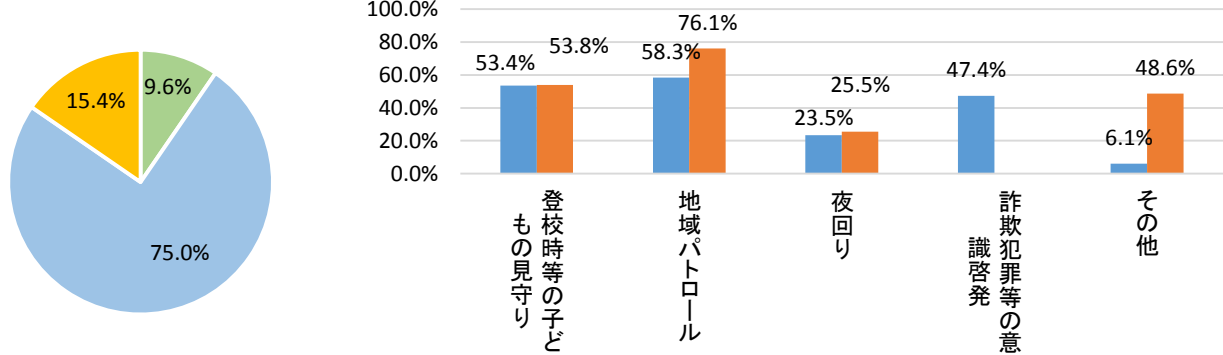
② 町内会活動における高齢者の負担増加（担い手不足）



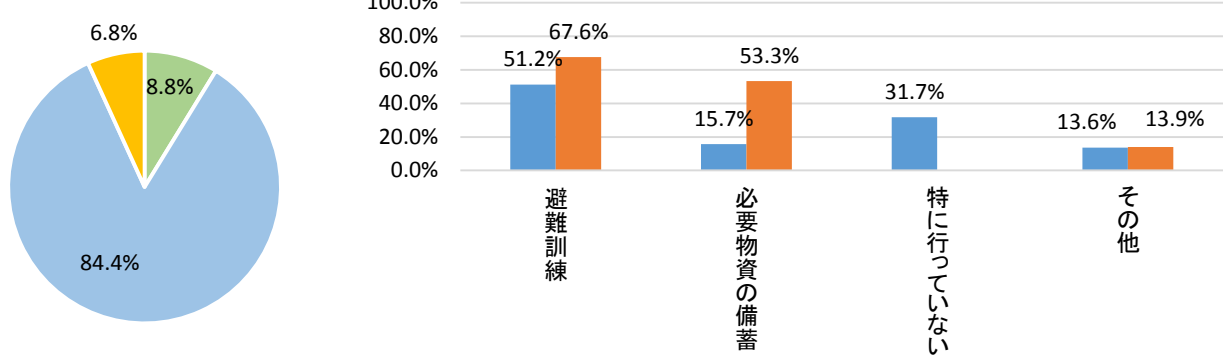
③ 子育て、教育のしづらい状況



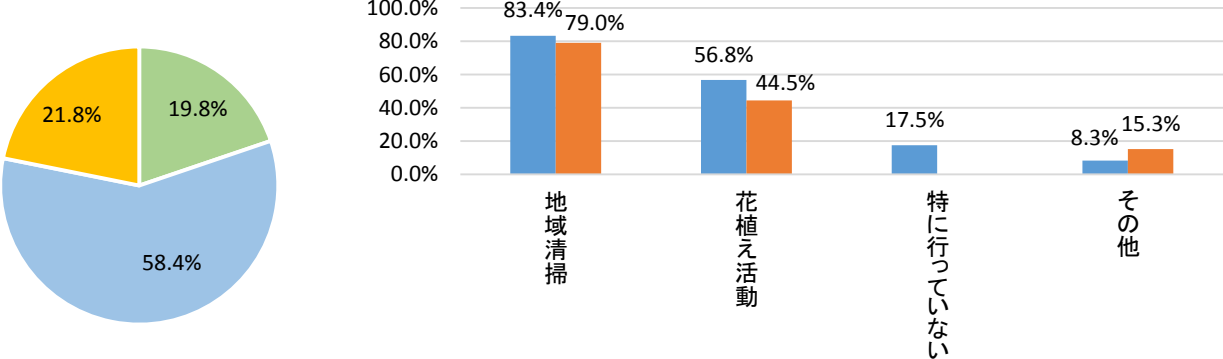
④ 犯罪抑止力の低下



⑤ 災害への備えの弱体化



⑥ 衛生、快適性の確保



⑦ 閉じこもり気味の高齢者の増加

